

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和元年度愛川町図書館読書普及懇話会		
事務局 (担当課)		教育委員会 生涯学習課 図書館 内線(3681)		
開催日時		令和2年2月14日(金) 13時30分～15時15分		
開催場所		文化会館3階 特別会議室		
出席者	委員	9人 (別紙出欠簿のとおり)		
	その他	2人 (教育長、教育次長)		
	事務局	3人 (生涯学習課長、ほか2人)		
公開の可否		■公開 □一部公開 □非公開	傍聴者数	0人
非公開・一部公開の場合、その理由				
会議次第		1 開会 2 あいさつ 3 委員紹介 4 議題 (1) 図書館の利用状況等について (2) 令和元年度図書館事業の実施状況について (3) 各グループ活動報告及び意見交換 (4) その他 5 閉会		

審 議 経 過

(1 / 7)

主な内容は次のとおり (○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 委員紹介

4 議題

(1) 図書館の利用状況等について

(2) 令和元年度図書館事業の実施状況について

(3) 各グループ活動報告及び意見交換

(4) その他

【説明】事務局から議題(1)及び(2)について一括説明

【質疑応答】

○(F委員) 年間の図書の購入予算はどのくらいなのか。

○(事務局) 約400万円になる。

○(F委員) 平成30年度は平成29年度と比べて、約500冊蔵書が増えているが、内訳はどうなっているのか。

○(事務局) 一般書の受入冊数が1,984冊に対し、除籍冊数が1,576冊、児童書は受入冊数が708冊に対し、除籍冊数が573冊なので、差し引きして合わせると約500冊蔵書が増えている。

○(F委員) 昨年度まで愛川町図書館読書普及懇話会は年2回開催されていて、今年度から年1回開催となったが今後もそうなるのか。

審 議 経 過

(2 / 7)

- | |
|---|
| <p>○（事務局）委員からの御意見や議題の内容を鑑み、来年度も年1回開催で考えている。</p> |
| <p>○（F委員）今年度の読書普及講座の開催が3月を予定しているが、今年度の活動に活かしていきたいので早い時期に開催してほしい。</p> |
| <p>○（事務局）今年度は講師の確保が難航し、遅い時期となったが、今後は早い時期に開催できるよう取り組んでいく。</p> |
| <p>○（A委員）インフルエンザの流行等もあるので気候の良いときに講座を開催してほしい。</p> |
| <p>○（E委員）愛川町図書館読書普及懇話会についても年1回開催なら年度の中間あたりの時期で開催してほしい。</p> |
| <p>○（F委員）愛川町図書館読書普及懇話会が無くならないよう私たちも現場の声を伝えていかなければならない。</p> |
| <p>○（F委員）図書館としてどのような利用者を増やす取り組みを行っているのか。</p> |
| <p>○（事務局）図書館システムの更新にあわせ、交通系ICカードを図書カードの代わりとして使えるようにするなど、利用者の利便性向上を図っているが、図書館が文化会館の2階にあることを知らない方も多いため、リニューアルしたホームページ等を通して周知を図っていく。</p> |
| <p>○（C委員）半原方面は交通の便が悪く、来館を躊躇されている方も多いため、学校の空き教室で本を読めるようにしてほしい。ブックスタート事業は効果が出ているのか。</p> |
| <p>○（事務局）数字で把握はしていないが、ブックスタート事業で配布した手提げ袋を持って来館される親子が多いので十分効果は出ていると考えている。</p> |
| <p>○（教育長）読書普及講座の開催時期については年度の早い時期に開催できるよう取り組ん</p> |

審 議 経 過

(3 / 7)

でいくので、講師の候補がいれば担当へ伝えてほしい。また、開催時期についても、ご意見があれば参考にさせていただきながら、講師の都合も考慮し検討していきたい。愛川町図書館読書普及懇話会については、今年度から年1回開催としたが、無くすことは考えていない。

○（F委員）冬の時期やオリンピック期間中は避けてほしい。

○（事務局）後日でも構わないので、他にもご意見があれば参考にし検討していきたい。

【議題（3）各グループ活動報告及び意見交換】

○（A委員）小学校で水曜日の朝に10分間読み聞かせをしている。クラス数が多いので、低学年と高学年に分けて隔週で行っている。子供たちはよく聞いてくれるので、張り合いがあり、励みになっている。そのほかに、5月は小学1年生を対象にパネルシアターや大型絵本を用いた入学おめでとう会、8月は児童クラブで読み聞かせ、12月は昼休みの時間にクリスマス会を行っている。また、12月に新たに2名の方がメンバーに加わり、ブックスタートにも参加しているが、健診の時間が長くお母さんが疲れているので、健診の待ち時間に読み聞かせをしてあげたい。

○（B委員）小学校で木曜日の朝に15分間、学年で分けて隔週で朝読みをしているほか、学期末にパネルシアターなどによるお話し会を1時間行っている。メンバーは12人で小学生の子供がいる方に仲間に加わっていただけるよう呼びかけしているが、新しい方がなかなか入らないことが悩み。

○（C委員）読書のを大切する校長先生が代々続いている小学校で毎週水曜日と金曜日に学年を3つずつに分けて15分間朝読みを行っている。朝読みが無いときは高学年の児童が低学年の児童に本を読んであげていて、微笑ましく、私たちも喜んでいる。その他、年2回、

審 議 経 過

(4 / 7)

クラスごとに1時間の時間をいただいております。共働きの方が多いため、新しい方が入らず、ずっと同じメンバーで活動している。ブックスタートでは、読み聞かせを行った子供たちが自分の子供を連れてくるので、そういう姿を見ると本当に嬉しい。

○(D委員) 小学校での活動日は水曜日で高学年と低学年を分けて概ね月に一回ずつ、合わせて年18回活動している。40分授業を行っている学校で朝読書の時間が取れないので、低学年は1時間目の10分間に、高学年は昼休みの10分間に行っている。賛否両論あるが、子供たちも慣れてきている。その他、年に6回ブックスタート事業に協力、夏休みには児童クラブで10回程度読み聞かせを行うとともに、活動報告などを掲載したマルベリー通信を作成している。課題としては13名のメンバーのうち、昼の時間に活動できるメンバーが少なく、高学年の読み聞かせは昼休みの賑やかな環境の中で、2クラス合同で行うこともやむを得ない状況であり、早急に仲間を増やして、読み聞かせに適した環境で活動したい。また、活動するなかで、学校側から本の絵をテレビに映し出すこともできると勧められたが、実施しているところはあるか。

○(教育長) 携帯端末のカメラから電波でテレビ画面に映すことができる装置がどこの学校にもあり、授業でもかなり活用している。

○(D委員) 後ろの子は本がよく見えないので、そういった装置で大きく映し出すことも良い方法だと思う。今後検討していく可能性が高い。もう一点、要望があり、誰でも手に取れるところに大型絵本を配架してほしい。

○(事務局) 図書館の配架スペース不足が課題となっており、ご要望については検討したい。

○(教育長) 表紙の絵とストーリーの説明を一覧したものを作成するということではどうか。

審 議 経 過

(5 / 7)

○ (D委員) もちろん構わない。

○ (事務局) 題名のみの一覧はあるので、情報量を増やしたものを作成いたします。

○ (F委員) 図書館の司書に相談すれば、色々と教えてもらえるので活用すると良いと思う。

また、本が見えにくいという状況はわかるが、装置を使わず、実際の本を伝えるということの大切さを肝に銘じておきたい。

○ (E委員) 読み聞かせを行った中学2年生の女子からお礼状をいただいたので、一部を紹介したい。「あの読み聞かせ特有のページをめくるときの紙の擦れる音、初めてみる絵本の匂い、そして文章に動きを付ける読み聞かせの声は私はとても大好きです。ときには喜び、ときには怒りや悲しみなどの感情が籠った声は私の理想の幅を広げてくれました。」できれば作者の気持ちなどもあるのでそういった画面は使わずに活動していきたい。

課題としては、給食が始まって活動時間が減っている。

○ (教育長) 朝読の時間を確保できるよう各学校にお願いしているが、授業時間の確保も難しく両立が難しい矛盾した状況となっている。全体のバランスを見ながら取り組んでいるので、状況をご理解いただきながら、ぜひ読み聞かせの活動を続けていただきたい。

○ (F委員) 素話で語りを中心に学校やあいかわ公園で読み聞かせをしている。その他に定例会や勉強会、公民館まつりへの参加、福祉施設での読み聞かせも行っている。福祉施設の入所者には大変喜んでいただいた。今後は山十邸でお話し会をする予定がある。

現在8名の会員がいるが、活動できる会員が少なくなっている。しかし、この活動を残していくために人数を確保して子供たちに質の高いものを提供していきたい。すぐ映像で見られるので、言葉で想像することが出来なくなっている。だから本が読めない。何としても

審 議 経 過

(6 / 7)

この活動を続けていきたい。

○（G委員）月に一度、図書館でお話し会を行っているほか、保育園や子育て支援センターでも活動している。読み聞かせの他に、折り紙なども行ったところ参加者が増えた。人形劇では、会員が少なく上映するのに苦心した。会員は5名だが、楽しくやっている。

○（H委員）ひまわりの家では、療育の一環として、絵本を活用し、月20冊借りている。図書館には大活字本も配架していただき、感謝している。

○（I委員）各園で子供の成長に合わせた読み聞かせを行っている。パネルシアターなどで子供たちの気持ちを引き付けながら言葉の楽しさを伝えている。また、子供と保護者が本に親しめるように絵本の貸し出しもしている。

○（C委員）愛川町の保育園は愛情を持ってたくさん本を読んでもらっていて、小学校で活動していると、それをよく感じる。

○（G委員）敷地が隣接している小学校の生徒が保育園で定期的に30分程度読み聞かせをしてくれている。

○（F委員）どのような思いでこの会議に参加すればよいのか。活動報告や図書館運営についての意見を提案すればよいのか。図書館は街の文化の中心なので、私たちにできることがあればお手伝いしたい。

○（事務局）それぞれの活動のなかで、色々な思いをお持ちだと思うので、この会議を通して、ご意見をいただきたい。

○（教育長）愛川町のようにボランティアの方が全ての学校で読み聞かせをやっているところはおそらくない。読み聞かせによって、長い期間に渡って子供たちが読書の深みを味わっ

審 議 経 過

(7 / 7)

ているのは凄いこと。ボランティア団体の皆さんがこのような会議で意見交換しながら読書普及に努めてこられた成果だと思うので、今後も活動を維持していただきたい。

○（E委員）子供たちからこの本を買って読んでくださいと提案されたこともあった。

○（C委員）昼の時間の読み聞かせを愛川高校の生徒に手伝ってもらうことはできないか。

○（教育長）土日など高校生たちが活動できる状況ならば協力していただくことも可能だと思う。ただ、定期的な協力は移動する際の安全確保などに問題があるので、学校側に断られる可能性もある。単発の特別な事業のときにお願ひすると、学校側も参加させやすいのではないか。

【議題（4）その他】

○（事務局）今年度開催の読書普及講座と令和2年度の実施予定事業についての説明。

【会議録の承認方法】教育長一任と決定

5 閉会

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長（委員長）
署名欄

佐藤照明

愛川町図書館読書普及懇話会委員出欠簿

令和2年2月14日（金）午後1時30分から

会場：文化会館3階特別会議室

任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日

	所属名	氏名	出欠
1	おはなし「ゆりの木」	内野 千恵美	出席
2	お話ぱれっと	伊藤 綾子	欠席
3	おはなし「ファンタジー」	野口 佳江	出席
4	おはなし「どんぐり」	竹内 甯子	出席
5	マルベリーの会	大塚 明美	出席
6	お話ポケット	井上 泰子	出席
7	おはなし「なごなご」	熊坂 せつ子	出席
8	おはなし「たんぽぽ」	小野澤 由江	出席
9	民生部福祉支援課	熊坂 健一	出席
10	民生部子育て支援課	吉田 美千代	出席

(敬称略)